

HOT NEWS

九州技術事務所



【基礎技術講習会】

アスファルト講習会

発信元

九州技術事務所
総括技術情報管理官

アスファルトの品質は、
温度が重要ナンデス！

みなさまの「いいね！」をお待ちしています♪



11月17日～18日 受講者8名

対象者：九州地方整備局職員

暑く長かった夏も過ぎ涼しさ増す季節、

基礎技術講習会「アスファルト（I期）」が開催されました！

講習の目的

アスファルト舗装の設計に必要な調査、試験及び構造設計の手法を習得し、アスファルト舗装の施工管理において、指導監督を適切に行うための技能を習得する講習会です。

【習得予定技能】

- ◆路床支持力(CBR)を評価する技能
- ◆アスファルト混合物の配合設計(最適アスファルト量)の技能
- ◆アスファルト舗装構造設計の技能
- ◆アスファルト舗装後の施工管理(品質、出来形)の技能

講義風景



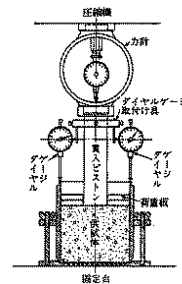
■平坦性試験

3mのプロファイルメータを引っ張り舗装面の微小な凹凸を測定します。コロコロコロ



■現場透水試験

排水性舗装の透水性能を評価する試験です。浸透に何秒かかるかなあ。



■CBR試験

基盤となる土の強度を測ります。ゲージと時計を交互に、にらめっこ。



■マーシャル試験供試体作成(1)
高温でドロドロになったアスファルトを計量します。



■マーシャル試験供試体作成(2)
110°Cで乾燥させた骨材とアスファルトを練り混ぜます。温度が重要!熱々です(汗)



■マーシャル試験供試体作成(3)
モールドに入れて突き固めた供試体を抜き取ります。ジャッキでキコキコ



■マーシャル安定度試験(1)
試験機で供試体に荷重をかけます。最大荷重時の変形量を読みます。



■マーシャル安定度試験(2)
試験で骨材とアスファルト量の配合割合を決定します。最適AS量はこれかなっ。



■バリアフリー体験
車いすだと小さな段差も乗り越えるのがたいへんっ(涙)

■講習内容■

- ①アスファルト舗装概要：アスファルト舗装の破損事例と対策工法、舗装の構成と役割、混合物の種類と特性、舗装の設計方法、路体～表層までの施工管理、路面性状調査、排水性舗装の説明。
- ②各種試験(平坦性試験・現場透水性試験及びデータ整理)：平坦性試験と現場透水試験の実習とデータ整理。
- ③マーシャル供試体作成：マーシャル安定度試験用供試体の作成。
- ④ホイールトラッキング試験：ホイールトラッキング試験概要の説明。
- ⑤バリアフリー体験：九技敷地内(研修所付近)に設置しているバリアフリー体験施設で車いす等を使ったバリアフリー体験。
- ⑥マーシャル安定度試験：マーシャル安定度試験の実施。
- ⑦CBR試験：異なる土質(粘性土、砂質土)を使用したCBR試験の実習及び修正CBR試験と現場CBR試験の説明。
- ⑧試験データの整理及び舗装構造設計の演習：マーシャル安定度試験、CBR試験データ整理及び舗装構造設計の演習。